

## 第340回 番組審議会

1. 日 時 令和7年 4月 8日 (火) 12:00～
2. 場 所 ホテルメトロポリタン盛岡NEW WING  
3F「星雲東の間」
3. 委 員 委員総数 8名  
出席委員数 7名

### ○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)  
佐藤 修一 (副委員長)  
— 50音順 —  
石田 征広  
大瀬 雅和  
岸 真英  
菅原 正二  
八木橋 伸之

### ○ 会社側出席者

高嶋 昇 (常務取締役営業局長)  
君澤 温 (常務取締役総務局長)  
櫻 克宏 (取締役報道局長)  
近谷 利政 (取締役コンテンツ推進局長)  
工藤 哲人 (番組制作部 企画担当部長)

### ○ 事務局

岩渕 博美

#### 4. 議題 「炎の蘭学者・高野長英

～学問の道は雫の石を穿つごとくせよ～

放送日時：令和7年3月29日（土） 14：00～14：55

#### 5. 議事概要

今回は3月29日に放送した「炎の蘭学者・高野長英～学問の道は雫の石を穿つごとくせよ～」について審議しました。

はじめにプロデューサーの工藤哲人が「長英は幕府を批判して捕まるところだけが知られているが、本当の業績はそれ以前の部分が占めているのがわかった」「長英の人生をたどると、いろいろなテーマを与えてくれる面白い人物であり、その生き方から『炎の蘭学者』というタイトルをつけた」など、番組のテーマや内容について説明しました。

##### 【委員からの意見】

委員からは「本当に勉強になる番組だった」「話の区切り方や全体の構成がとても良かった」「非常に面白い番組で、もう少し深く知りたいと思った。番組作成に対する熱意も感じられた」といった意見が出ました。

一方で「内容が沢山詰め込まれていたため、繰り返し見ないと理解できない」「長英の年表や系図があると見やすいのではないか」という意見もありました。